

マクロの  
基礎知識 1VBAの  
基礎知識 2プログラミングの  
基礎知識 3

セルの操作 4

ワークシートの  
操作 5Excelファイルの  
操作 6高度な  
ファイルの操作 7ウィンドウの  
操作 8リストの  
データ操作 9

印刷 10

図形の操作 11

グラフの操作 12

コントロール  
の使用 13外部アプリケーション  
の操作 14

VBA関数 15

そのほかの操作 16

付録

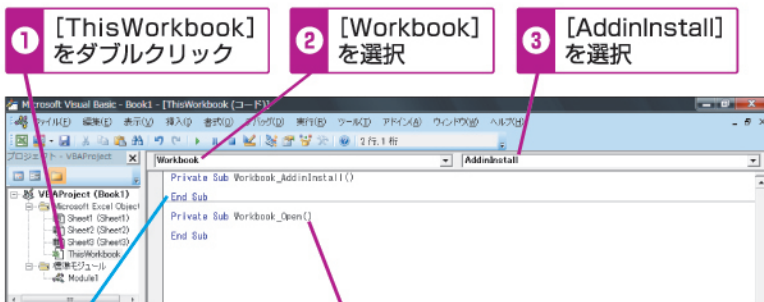
```

1 Private Sub Workbook_AddinInstall()
2     Dim myToolBar As CommandBar
3     Dim myButton As CommandBarButton
4     On Error Resume Next
5     Application.CommandBars("アドインツールバー").Delete
6     Set myToolBar = Application.CommandBars.Add _
7         (Name:="アドインツールバー")
8     Set myButton = myToolBar.Controls.Add _
9         (Type:=msoControlButton)
10    With myButton
11        .Caption = "アドインマクロ実行"
12        .FaceId = 59
13        .Style = msoButtonIconAndCaption
14        .OnAction = "アドインマクロ"
15    End With
16    myToolBar.Visible = True
17 End Sub

```

注) 「\_」(行継続文字)の部分は、次の行と続けて入力することもできます→103ページ参照

- アドインファイルをブックに組み込んだときに実行するマクロを記述する
- CommandBar型のオブジェクト変数myToolBarを宣言する
- CommandBarButton型のオブジェクト変数myButtonを宣言する
- エラーが発生した場合、エラーを無視して次の行のコードを実行する
- ツールバー「アドインツールバー」を削除する
- ツールバー「アドインツールバー」を作成して、オブジェクト変数myToolBarに格納する
- オブジェクト変数myToolBarに格納したツールバーに、ボタンを作成し、オブジェクト変数myButtonに格納する
- オブジェクト変数myButtonについて以下の処理を行う (Withステートメントの開始)
- 表示名に「アドインマクロ実行」を設定する
- ID番号「59」のボタンイメージを設定する
- ボタンイメージと名前を表示するように設定する
- 実行させるマクロとして、「アドインマクロ」マクロを設定する
- Withステートメントを終了する
- オブジェクト変数myToolBarに格納したツールバー「アドインツールバー」を表示する
- マクロの記述を終了する

1 [ThisWorkbook]  
をダブルクリック2 [Workbook]  
を選択3 [AddinInstall]  
を選択AddinInstallイベントプロ  
シージャが挿入された4 Openイベントプロ  
シージャを削除